

花街の文化的都市景観を活かした 地方創生手法の開発

新潟大学工学部工学科建築学プログラム 教授 岡崎 篤行

概要：

芸妓が派遣される料亭や茶屋によって形成される花街は、花街建築、路地空間等のハードから日本舞踊、邦楽等のソフトまで、あらゆる日本文化を包括的に継承する貴重な都市空間であり、都市の文化的景観といえる。近年では、伝統文化継承、観光振興、地方創生の視点から、花街の価値が再評価され、幅広く価値を発信する活動が各地で行われている。本研究では、これらの活動に着目し、1)花柳界のみならず、経済界、行政、市民など多様な組織が連携して関わっていること、2)幅広く一般から参加できる花街イベントが多数開催されていること、3)価格帯は高額のものから無料に渡ること、4)イベント参加者は50代以上が多く、昼は女性の参加者が多いこと、5)イベント会場として、花街建築のみならず多様な建築が、複数の形態で活用されていること、などが明らかになった。

キーワード：花街、 文化的景観、 観光振興、 イベント

1. 研究の背景と目的

花街は、芸妓（芸者）が派遣される料亭や茶屋によって形成される。近代になって娼妓の遊郭とは基本的に分離された。かつては全国の都市に存在したが、近年、社会経済の変化等を背景に全国的に衰退している。一方、花街は花街建築、路地空間等のハードから日本舞踊、邦楽等のソフトまで、あらゆる日本文化を包括的に継承する貴重な都市空間であり、都市の文化的景観といえる。このことから、近年では、伝統文化の継承や国内外向けの観光振興、ひいては地方創生という視点からの価値が再評価されている。花柳界、経済界のみならず、行政、市民が協働し、幅広く価値を発信する活動が各地で行われている。そこで本研究は、これらの活動に着目し、花街における地方創生手法の実態を明らかにすることを目的とする。

2. 研究の方法

具体的には、全国47の花街を対象として、①花街関係者と官民その他の組織間の協力関係、②一般公開イベントの実施状況および運営体制、③お茶屋、料亭、検番、歌舞練場などの建築物の観光振興向けの活用方法について明らかにする。

3. 花街に関わる組織と協力関係

花街に関わる組織は、三業に直接関わる基幹組織と、支援組織とに分類できる。さらに支援組織は、主に花柳界に対する支援を行う直接支援組織（伝統芸能振興会等）と、イベントや発表会等の機会を設けたり、広報を行う間接支援組織（観光協会、NPO等）とに分けることができる。各組織の協力関係の事例として、新潟古町の実態を図1に示す。

4. 全国の花街におけるイベントの開催実態

4.1 事例の抽出

花街では、以前から「をどり」などのように、常連客以外でも参加できる行事がある。これに加え、近年では花街の認知度向上や花街文化に触れる機会の増加を図り、幅広い人が参加できる一般開放イベントを開催している所がある。花街の活用や芸妓が出演する催し物を「花街行事」は、全国47箇所中39箇所、計269件が確認された。これらの中から、イベントの開始年代、花街振興を目的にしているか、イベントの定着度合、開放性の4点に着目して「花街イベント」を抽出した。抽出されたものを本研究では「花街イベント」とする。花街イベントは26箇所の花街で94件確認された。

4.2 花街イベントの開催概要

お座敷の利用者が減少した要因の一つと推測できる

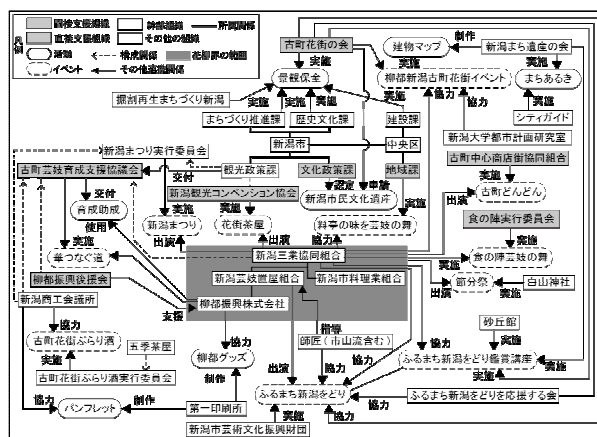


図1 花街に関わる組織と協力関係(新潟古町)

料金に着目し、イベントの主催者と参加費の関係(表1)を見る。花柳界は幅広い価格帯でイベントを開催し、1万円以上のイベントも9件確認されるなど、他組織に比べ高価格帯でイベントを開催していることが分かった。花柳界以外の組織では、単一の組織では観光協会等の組織が多く、花街が観光に活用されていることも分かった。参加費では無料のものも多く、5000円以下のイベント数が多く占めていることが分かった。一方で、5000円以上のイベントはあまり開催されておらず、全体的に低価格帯で開催されていることが明らかになった。

4.3 花街イベントの分類

イベントの構成要素にはイベント会場、内容、開催時間や料金など様々あるが、中でも会場と食事内容はイベントの経費や運営に大きく影響を与えると考えられるため、以上の二点でイベントを分類する(表2)。表2から、会場の種類はAタイプとCタイプで開催されるイベント数は同じくらいの割合で確認された。しかし料亭などの会場ではほぼ会席料理が出され、他タイプに比べイベント数が集中している。食事の有無では、食事ありとなしのイベントはほぼ同数であった。また、会席料理は料亭やホテルを中心に、Aタイプでしか提供されていないことも明らかになった。普段料理を出さないB、Cタイプでは食事なしのイベントが最も多いが、BタイプはCタイプに比べ食事を出すイベントの割合が高い。

4.4 イベントタイプによる参加費の価格帯(表3)

表3から参加費無料が28件と他の価格帯よりも多いことが分かる。また、参加費5000円を境にイベント数が約半数となり、5000円が参加費の一区切りと判断できる。個々のタイプでは、A1は他タイプに比べて参加費が高いが、5000円以下でも参加可能である。A1, B1, C1は各タイプとも幅広い価格帯でイベントが開催されているが、価格の分布をみるとA1タイプとB1, C1タイプで異なるため、料亭とそれ以外の会場で価格差が生じている。B2, C2, B3, C3タイプのイベントは5000円以下のイベントが大半を占めるが、B3, C3タイプは参加費無料のイベント割合がB2, C2タイプに比べ高い。

4.5 イベントの開催実態

9つに分類したイベントのうち誤差の範囲と見られるA2, A3を除く7タイプの中から、イベント開催の経験が多い組織を選び、開催実態を調査した。各タイプのイベントを比較すると、確認がとれたイベント参加者の年齢層は50代以上が中心である。男女比を見ると、昼に開催されるほぼすべてのイベントで女性が半数以上を占めるが、夜に開催されるイベントでは男性の割合が高い。リピーターが参加するイベントでは、参加者の内1~3割ほどがリピーターとしてくる場合が多い。イベントの収支については、利益が出ているものもあるが、他の事業費に充てるほどの利益は出ていない組織が多い。また、イベントをきっかけにお座敷へ来る人は少ないが、花街の振興や認知度向上のためイベントを開催しているという声も聞かれた。

5. 花街関連建築等の活用

表2の会場欄に示したとおり、イベントでは料亭、その他の花街建築（元花街建築を含む）、劇場や一般公開施設などが活用される。先述のイベント実態調査を踏まえ、今回、新潟古町にある元邦楽師匠宅「旧花岡邸」を

活用し、花街の文化的景観を活かした地方創生手法の提案と実証実験を実施した。3日間で約200人の来訪者があり、今後の永続的な活用の可能性を示すことができたと同時に、運営には組織間の連携によるスタッフ確保が課題であることも確認できた。

6. まとめ

- (1) 花街には花柳界のみならず、経済界、行政、市民など多様な組織が連携して関わっている状況を把握した。
- (2) 現役の花街47箇所中26箇所、幅広く一般から参加できる花街イベントを94件確認した。
- (3) 花街イベントでは、比較的高額の参加費で、料亭において会席料理が出るイベントが多い。一方、料亭以外の花街建築や一般建築物等を活用した参加費無料のイベントが、それを上回っている。
- (4) イベント参加者は50代以上が多く、昼は女性の参加者が多い。参加者のうち1〜3割程がリピーターである。
- (5) イベント会場として、多様な建築が、複数の形態で活用されている実態が明らかになった。

表1 花街イベントの主催者と参加費の関係

参加費(円)		0	～2500	～5000	～7500	～10000	～15000	～20000	20001～	その他	合計
主催者※1											
花柳界※2		5	2	4	3	2	6	3	0	2	27
花柳界関連組織※3		0	2	1	0	0	0	0	0	0	3
行政組織	県市町村	3	1	3	0	2	0	0	0	0	9
公益組織	観光協会等	3	1	5	2	2	1	0	0	1	15
	商工会議所	1	0	1	1	0	1	0	0	0	4
	NPO法人等	4	2	2	1	0	0	2	0	0	11
商店街組合		5	1	1	0	0	0	0	0	1	8
実行委員会		7	3	2	2	1	1	0	0	0	16
その他		9	5	2	0	3	0	1	1	0	21

※1：同一のイベントに主催者が複数いる場合は、各主催者ごとにイベントをカウントしていく。※2：芸妓組合、料亭組合などの芸妓が所属する組織。※3：花街振興を図る活動をしている組織。

表2 会場と食事内容ごとのイベント分類

食事		2		3		合計	2 ～ 2500	3 ～ 5000	4 ～ 10000	5 ～ 20000	その他						
会場	会席担当	その他の 会席*	飲み あつま り程度	なし													
A	料亭・ホテル	19	0	0	1	22	A1	2	0	3	0	4	7	4	1	0	計
B	料亭以外の花街建築*	3	6	2	2	1	11	25	1	2	4	3	1	0	0	0	B1
C	劇場・ホール	0	3	1	1	0	5	14	C1	1	0	0	0	0	0	0	C
	一般公営施設*	0	1	1	2	2	13	19	B2	2	1	0	0	0	0	0	B
	屋外	0	1	1	1	1	4	10	C2	2	3	0	0	0	0	0	C
	その他	0	1	0	1	0	2	4	A2	1	0	0	0	0	0	1	A
合計		22	12	5	7	5	43	94	B3	5	4	0	0	0	0	1	B

第1： 毎日の食事に「ABC」と呼ばれるものがある
「A」のうち、A・B・C1.AZ.BZ.C・AZ.BCと該当するものをグループ化して、そのグループとなる。
第2： Aの1つの食材は、ハイキング形式の食材や、汗が乾く食材。B・C：日常で家庭用、旅行時に使うものと区別する。

第1：一般公開されている施設、場所

表 3 タイプごとの料金一覧

	2000年1月	2000年2月	2000年3月	2000年4月	2000年5月	2000年6月	2000年7月	2000年8月	2000年9月	2000年10月	2000年11月	2000年12月	2001年1月	2001年2月	2001年3月	2001年4月	2001年5月	2001年6月	2001年7月	2001年8月	2001年9月	2001年10月	2001年11月	2001年12月	2002年1月	2002年2月	2002年3月	2002年4月	2002年5月	2002年6月	2002年7月	2002年8月	2002年9月	2002年10月	2002年11月	2002年12月	2003年1月	2003年2月	2003年3月	2003年4月	2003年5月	2003年6月	2003年7月	2003年8月	2003年9月	2003年10月	2003年11月	2003年12月	2004年1月	2004年2月	2004年3月	2004年4月	2004年5月	2004年6月	2004年7月	2004年8月	2004年9月	2004年10月	2004年11月	2004年12月	2005年1月	2005年2月	2005年3月	2005年4月	2005年5月	2005年6月	2005年7月	2005年8月	2005年9月	2005年10月	2005年11月	2005年12月	2006年1月	2006年2月	2006年3月	2006年4月	2006年5月	2006年6月	2006年7月	2006年8月	2006年9月	2006年10月	2006年11月	2006年12月	2007年1月	2007年2月	2007年3月	2007年4月	2007年5月	2007年6月	2007年7月	2007年8月	2007年9月	2007年10月	2007年11月	2007年12月	2008年1月	2008年2月	2008年3月	2008年4月	2008年5月	2008年6月	2008年7月	2008年8月	2008年9月	2008年10月	2008年11月	2008年12月	2009年1月	2009年2月	2009年3月	2009年4月	2009年5月	2009年6月	2009年7月	2009年8月	2009年9月	2009年10月	2009年11月	2009年12月	2010年1月	2010年2月	2010年3月	2010年4月	2010年5月	2010年6月	2010年7月	2010年8月	2010年9月	2010年10月	2010年11月	2010年12月	2011年1月	2011年2月	2011年3月	2011年4月	2011年5月	2011年6月	2011年7月	2011年8月	2011年9月	2011年10月	2011年11月	2011年12月	2012年1月	2012年2月	2012年3月	2012年4月	2012年5月	2012年6月	2012年7月	2012年8月	2012年9月	2012年10月	2012年11月	2012年12月	2013年1月	2013年2月	2013年3月	2013年4月	2013年5月	2013年6月	2013年7月	2013年8月	2013年9月	2013年10月	2013年11月	2013年12月	2014年1月	2014年2月	2014年3月	2014年4月	2014年5月	2014年6月	2014年7月	2014年8月	2014年9月	2014年10月	2014年11月	2014年12月	2015年1月	2015年2月	2015年3月	2015年4月	2015年5月	2015年6月	2015年7月	2015年8月	2015年9月	2015年10月	2015年11月	2015年12月	2016年1月	2016年2月	2016年3月	2016年4月	2016年5月	2016年6月	2016年7月	2016年8月	2016年9月	2016年10月	2016年11月	2016年12月	2017年1月	2017年2月	2017年3月	2017年4月	2017年5月	2017年6月	2017年7月	2017年8月	2017年9月	2017年10月	2017年11月	2017年12月	2018年1月	2018年2月	2018年3月	2018年4月	2018年5月	2018年6月	2018年7月	2018年8月	2018年9月	2018年10月	2018年11月	2018年12月	2019年1月	2019年2月	2019年3月	2019年4月	2019年5月	2019年6月	2019年7月	2019年8月	2019年9月	2019年10月	2019年11月	2019年12月	2020年1月	2020年2月	2020年3月	2020年4月	2020年5月	2020年6月	2020年7月	2020年8月	2020年9月	2020年10月	2020年11月	2020年12月	2021年1月	2021年2月	2021年3月	2021年4月	2021年5月	2021年6月	2021年7月	2021年8月	2021年9月	2021年10月	2021年11月	2021年12月	2022年1月	2022年2月	2022年3月	2022年4月	2022年5月	2022年6月	2022年7月	2022年8月	2022年9月	2022年10月	2022年11月	2022年12月	2023年1月	2023年2月	2023年3月	2023年4月	2023年5月	2023年6月	2023年7月	2023年8月	2023年9月	2023年10月	2023年11月	2023年12月	2024年1月	2024年2月	2024年3月	2024年4月	2024年5月	2024年6月	2024年7月	2024年8月	2024年9月	2024年10月	2024年11月	2024年12月	2025年1月	2025年2月	2025年3月	2025年4月	2025年5月	2025年6月	2025年7月	2025年8月																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
○	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

4. 一般公開施設とは、一般公開されている建構、城や町

【参考文献】

- 1) 太田達, 平竹耕三: 京の花街 ひと・わざ・まち, 株式会社日本評論社, 2009. 4
- 2) 久保有朋, 岡崎篤行: 花街建築に関する分布の変遷及びまちづくりの経緯—八王子市中町を対象として—, 日本建築学会大会学術講演梗概集, 都市計画, pp. 475-476, 2014. 9
- 3) 坂本萌, 岡崎篤行: 花街における景観保全及び地域活性化の経緯—金沢三茶屋街を対象として—, 日本建築学会大会学術講演梗概集, 都市計画, pp. 733-734, 2012. 9
- 4) 川原 晋, 岡村 祐: お座敷外活動の展開にみる八王子花柳界の再興要因, 日本建築学会大会学術講演梗概集, 都市計画, 2015. pp. 451-454, 2015. 9